

山伝宝 妙経寺だより

令和六年お盆号
(令和六年五月)



日蓮宗では、立正安国お題目結縁運動を展開しています。
お互いを敬い合い、命の尊さに気付き、社会を明るくすることが運動の目的です。

日蓮聖人降誕800年

施餓鬼大法要 7月6日(土)

みなさんこんにちわ。

妙経寺副住職の滝澤です。今年も早いもので既に5ヶ月が経過し、そろそろ梅雨入りという季節になりました。去年の夏は異常な暑さを記録しましたが、今年の夏も昨年同様、非常に暑い夏になる予報となつていますので、皆さん暑い夏を元気に乗り越えられよう。今から準備をしましょう。さて、今年もお盆が近づいて参りました。

今年の妙経寺のお盆の法要(お施餓鬼法要)は7月6日(土)となります。当日は13時より、昨年同様国立音楽大学の学生さんによるミニコンサートをお聴きいただき、14時から法要となります。今年のミニコンサートは、アルトサクソフォン1名、サクソフォーン1名、ピアノ1名の計3名で演奏いただく予定です。皆さんと一緒に歌える曲もご用意しますので、ぜひご参加下さい。

また、14時からの法要は市内他寺院のご住職も一緒にお勤めいただき、皆さまと共に先祖様のご供養ができればと思います。

特に今年が新盆に当たる方にはご参列、ご焼香いただければと思います。

【参列に当たって】

妙経寺のお檀家さん・信徒さんに限らず、どなたでもご自由に参列いただけます。予約も不要です。お檀家さん以外の場合、参加費は1世帯当たり2千円にてお願いしています。事前にお申込みいただけますればお塔婆をお立てすることも可能です。(1本3千円)

また、散田町の妙経寺墓地までのマイクロバスもご用意いたしますのでご利用下さい。

【車で来寺の方へ】

妙経寺の駐車場は数台程度しか駐車できませんので、お車で越えしんの場合は近隣のパーキングをご利用下さい。

「小さなお墓納骨位牌墓」がMXテレビに紹介されます

妙経寺がこれからの時代のお墓として提供している「小さなお墓納骨位牌墓」が東京MXテレビの「ええじゃないか!」という番組で紹介いただけるとのことになりました! 放映は左記の日時となりますので、ぜひご覧いただけます。

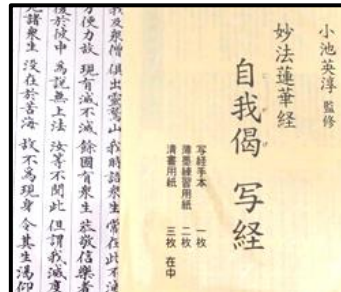
6月23日(日) 深夜1時35分 ※放送後、お寺のホームページでも見れるようになります



写経を始めてみませんか

写経に興味がある方いらっしゃいますか。写経とは、文字通りお経を書き写すことです。が、コピー機などが無い時代、お経に限らず必要なものは全て手書きで書き写してきましました。お釈迦様が亡くなってから長い年月の間、書物を書き写すことで教えを受け継いできたわけですが、いつしか写経をすることで「功德が得られる」と考えられるようになっていったようです。

白紙の用紙に経文を書くのは難しいと思われながらも、上から薄く書いてあるものからなぞる形のものもありますので、初めての方でも取り組みやすいかと思えます。とりあえず「お自我偈」から初めてみてはいかがでしょう。お寺にいつくかご用意がありますのでお声がけ下さい。



聖語

この病は仏の御はからいか
妙心尼御前御返事
建治元年(1275年)
聖寿54歳

イギリスのキャサリン妃が癌であることを公表し、ビデオメッセージを公開しました。「どんな形であれ、この病気に直面している皆さんは、どうか希望を失わないでください。」



あなたはひとりではありませぬ」と癌で苦しむ世界中の人びとに温かいメッセージを届けました。仏教では病気を、逃れられない「苦」の1つとします。一方で病気は私たちにたくさんの気づきを与えてくれます。看病をしてもらえれば、人との繋りのありがたさを知ることでしよう。「いのち」の尊さやこの先の「いのち」の使い道を考える時間になるかもしれない。私たちがいつ病になるかわかりませぬ。生きていくことは当たり前でなく、生きていくこと自体が奇跡で、たいへんありがたいことなのです。普段から「いのち」を見つめて心を調え、病になれば病からまた学、実りある人生にしていけるといいですね。